

『活版TOKYO 2019』開催 神田神保町にて、2019年8月30日～9月1日の3日間

アマチュアから職人まで
活版印刷の祭典を体験しよう！

活版TOKYO運営事務局は、第5回「活版TOKYO 2019」を8月30日から9月1日までの3日間、東京の神田神保町で開催いたします。

活版TOKYOは、その技術に再び光を当て、活版印刷の魅力を様々な世代の人達に知って欲しいという思いから、製版屋やデザイナーなどからなる運営委員が中心となり、2015年から開催しています。第5回目となる今回も、40を超える作家や工房によるマーケット、活版印刷が体験できるワークショップ、展示やトークショーなどを予定しています。

会場となる神保町は、古書店や出版社、製本・印刷業が集積し発展してきた、活版印刷にゆかりの深い街です。印刷に関わる作り手と直接出会い、より身近に活版印刷の魅力に触れられる場として、また、これからの活版印刷の在り方を発信してゆく場として、大人から子どもまで幅広く楽しんでいただけるイベントです。



■「活版TOKYO 2019」開催概要

タイトル：「活版TOKYO 2019」<https://kappan.tokyo/>

日程：2019年8月30日(金)、31日(土)、9月1日(日)、雨天決行

時間：30日(金)12:00~19:00、31日(土)・9月1日(日)11:00~17:00

会場：神保町三井ビルディング 1Fエントランス／千代田区神田神保町1-105
テラススクエア 1F、2F／千代田区神田錦町3-22

料金：入場無料

主催：活版TOKYO運営事務局 後援：千代田区／千代田区商工業連合会

協賛：株式会社平岡／平和紙業株式会社／株式会社竹尾／フォントワークス株式会社

協力：有限会社美篤堂／株式会社研究社印刷／東日本活版研究所

(※順不同、敬称略)

■イベント内容

活版マーケット

東西から活版に携わる作家や工房、印刷会社が40組以上集結。今年はフォントワークスの特別ブースも出展。

ワークショップ

運営事務局主催の手動活版印刷機（テキン）を使ったワークショップや、出展者による様々な体験を予定しています。

- 1) 活版TOKYO特製涼風うちわ（無料）無地のうちわにイベントロゴの図柄を印刷
- 2) 美篤堂製A7ノート（有料）美篤堂の「さくら咲くノート」に装飾枠を印刷
- 3) こいずみけじゃばらノート（有料）蛇腹ノートに活版印刷
- 4) 筑紫書体見本カード（無料）筑紫書体見本カードを制作



世界の活版展 アジアンマーケット

- ・アジアを中心とした海外の活版印刷スタジオによる出展

企画展示

- ・筑紫書体文字パネル（フォントワークス）
- ・辞書印刷組版などの展示（研究社印刷）

トークショー

溝活版の横溝健志氏、フォントワークスの書体デザイナー藤田重信氏、ソフトバンク・テクノロジーの関口浩之氏を招いたトークショーを予定



■活版TOKYOについて

活版TOKYOとは、活版印刷という昔ながらの技術に再び光を当て、活版印刷の魅力を様々な世代の人達に知って欲しいという思いから、2015年より始まったイベントです。製版屋やデザイナーなど印刷に関わる作り手と、印刷や紙に興味のある方が直接出会い、より身近に活版印刷の魅力を感じ触れていただく場として、今回で5回目の開催となります。活版TOKYOは、これからの活版印刷の在り方を様々な形で発信していきます。

■活版TOKYO運営事務局

製版屋やデザイナーなどの有志が集まり、活版TOKYOの企画や運営を行っています。

一運営事務局代表

株式会社真映社 角田光正 <https://www.shin-ei-sha.jp/>

一運営委員

中野活版印刷店 <http://www.letterpress.so/>

緑青社 <https://rokusholetterpress.tumblr.com>

Bird Design Letterpress <https://birddesignletterpress.com>

andantino <https://andantino.themedia.jp/>

<本リリース中の画像はこちらからダウンロード頂けます>

https://drive.google.com/drive/folders/13qOas84_p5cyeF_ZF0RdtyFZEp45A4uq?usp=sharing

<本件に関するお問い合わせ、ご取材のお申し込み>

活版TOKYO運営事務局 担当：東條 info@kappan.tokyo